

平成28年度

認可保育所

法人名称	社会福祉法人陽光会
事業所名称	北町保育園
事業所所在地	東京都練馬区北町3丁目3番14号
事業所電話番号	03-3933-6497

事業者の理念・方針

理念・方針	
事業者が大切にしている考え(事業者の理念・ビジョン・使命など)	1)利用者を中心に、一人ひとりの尊厳をもって最善の利益を守る。 2)利用者本人と家族が安心して利用できる事業所をめざす。 3)地域・社会の福祉ニーズを捉え、迅速に対応し地域・社会に貢献する 4)利用者やその家族、地域。関係団体と連携し、協力・共同してその目的を果たす。 5)職員は事業の目的を果たすために自らの能力を高め、安心して働ける事業所を目指す。

全体の評価講評

特に良いと思う点

- 園では、リズム遊びを課業として取り入れて、体力や敏捷性を養っています**
 園では、リズム遊びを課業として、乳児・幼児で曜日を決め実践しています。研修で習得したものを、保育士間で確認してから実践しており、表現活動を通して、普段動かない部分を動かし体力や敏捷性を養っています。また、年長児は毎日、廊下・ホール・保育室の雑巾がけや、廊下を手押し車で移動したりと五感を育てています。「細かい感覚を養う」をねらいに、運動会に向けての竹馬も皆が挑戦し乗れるようになり、日頃の活動が結びついています。
- クラスの壁新聞の工夫でその日のエピソードを、丁寧に保護者に伝えています**
 各クラスとも、食育の取り組みで、クッキングの様子や散歩・公園での活動の様子はその日のうちにクラスの掲示板に写真とコメントを載せ掲示しています。廊下の壁には、年長児のお泊り保育の様子を時系列でレイアウトし、写真とコメントで掲示し他クラスの子供達や保護者に情報を伝えています。また、4歳児は山登りお弁当遠足の様子では、グリーン模造紙に手書きの遠足コースを書き、電車に乗る様子・山道を歩く・お弁当を食べる等を写真をアレンジしコメントをつけ、保護者に様子が分かるよう掲示しており、工夫がある情報提供をしています。
- 地域とのつながりをうまく活用して、年長児は就学に向けて、大きな集団に入っていく経験を積むことができています**
 区の委託園と開催した「プレパーク」で他園の年長児との交流機会を持ち、中学校の家庭科の授業の一環で年長児は中学校に赴き、リズムを披露したり、それぞれのクラスで考えた内容で交流を図りました。地域とのつながりをうまく活用して、年長児は就学に向けて、大きな集団に入っていく経験を積むことができています。小学校との交流もあり、地域の中で子どもの成長を見守ることができる「地域の中の保育園」としての取り組みは、様々な形で行われています。

さらなる改善が望まれる点

- 子どもへの接し方や羞恥心への配慮など個々の見解ではなく職員間で共通認識を持つ機会をつくることが期待されます**
 「児童憲章の精神のもと児童福祉法の理念に従い、公的責任を自覚し、子どもの最善の利益と福祉の増進に努める」という保育理念を実現すべく、一人ひとりを大切に保育をするよう、職員会議や研修等を通して、職員が共通認識のもと子どもに接するよう取り組んでいます。子どもへの声かけなど、共通

理解をもつ機会を持つことや、また、プライバシーや羞恥心について、大人は配慮していますが、子ども自身が羞恥心について習得するための工夫が必要な場面が見受けられます。個々の見解ではなく職員間で共通認識を持つ機会をつくることが期待されます。

- **掲げてる方針の捉え方等、園が円滑に運営していくために方向性を改めて確認し合うことが期待されます**

園の保育理念、方針等に加え、「園長・主任・各リーダーの役割と職員体制」は、「仕事の手引き」内に掲載されており、それぞれの持つ役割が明示されているほか、組織図で指示命令系統が示されています。会議の持ち方など中間層のリーダーをうまく巻き込み役割を遂行すべく仕組みが整っていますが捉え方には、経営層と職員に温度差が見受けられます。「職員は事業の目的を果たすために自らの能力を高め、安心して働ける事業所を目指す。」と掲げてる方針の捉え方等、園が円滑に運営していくために方向性を改めて確認し合うことが期待されます。

- **地域活動事業を活用して、在宅子育て家庭への支援内容や情報提供を工夫していくことが期待されます**

在宅子育て家庭に対する地域活動事業は年間計画を立てて実施しています。地域活動事業に参加した方や在園児保護者等には地域新聞、「明日にむかって」を渡しています。現在は園に来ていただくことで在宅子育て家庭への支援が行われてますが、園外でできる在宅子育て家庭への支援やニーズの収集については改善の余地があります。「共育講座」などにお誘いすることで在園児保護者との交流機会となることも期待できます。今後の検討が期待されます。

事業者が特に力を入れている取り組み

- ★ **全園児に月の個別指導計画が作成され、一人ひとりの姿を把握し保育が構築されています**

0歳児の月の個別指導計画は個人名・全身運動・微細運動・認知・人間関係・発達課題と留意点・食育・配慮・支援の項目で細かく立てられており、一人ひとりの発達を把握しています。1歳児から5歳児までの個別計画は、個人名・現状・配慮・支援の項目でクラスの月指導計画は、領域別に現在の姿・反省・課題・今月の留意点・父母と共に・環境整備の項目で丁寧に作成されています。全園児に個別計画を作成する事で、児に寄り添う保育が丁寧に実践されています。

- ★ **4・5歳児クラスは、子どもの自主性を大事にし日々の保育を行事に繋げています**

園では、日常の保育の延長線上に行事があると捉え、4歳児は11月に山登り遠足に行きました。保育の中で、天狗から「よく登ったな」と労いのうちわの手紙が届き、当日の様子は緑色の模造紙に絵地図コースと子ども達の様子の写真と合わせ掲示しています。また、大きくなったね会の劇遊び「おだんごぱん」では、子ども達からおだんごぱん作りをしたいとの要望で栄養士の指導でぱん作りをし、劇遊びに繋げています。子どもの声を拾い栄養士と連携し、子どもの想いに沿った保育を実践しています。

利用者調査結果

有効回答者数/利用者総数
38/69

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ 無回答・非該当

1.提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	92.0%	7.0%	いいえ:0.0%	無回答・非該当:0.0%
2.保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	86.0%	7.0%	5.0%	いいえ:0.0%
3.保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	60.0%	21.0%	7.0%	10.0%
4.安全対策が十分取られていると思うか	26.0%	44.0%	21.0%	7.0%
5.行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	65.0%	26.0%	7.0%	無回答・非該当:0.0%
6.子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	71.0%	23.0%	5.0%	無回答・非該当:0.0%
7.職員は保護者の考えを聞く姿勢があるか	73.0%	18.0%	5.0%	無回答・非該当:2.0%
8.施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	84.0%	15.0%	いいえ:0.0%	無回答・非該当:0.0%
9.職員の接遇・態度は適切か	78.0%	18.0%	いいえ:2.0%	無回答・非該当:0.0%
10.病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	86.0%	13.0%	いいえ:0.0%	無回答・非該当:0.0%
11.子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	42.0%	39.0%	7.0%	10.0%
12.子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	92.0%	7.0%	いいえ:0.0%	無回答・非該当:0.0%
13.子どもと保護者のプライバシーは守られているか	68.0%	13.0%	7.0%	10.0%
14.保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	71.0%	26.0%	いいえ:2.0%	無回答・非該当:0.0%
15.利用者の不満や要望は対応されているか	55.0%	28.0%	13.0%	いいえ:2.0%
16.外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	26.0%	47.0%	10.0%	15.0%